

事業番号	02 07 01	事業改善シート(令和3年度実施事業分)			□当初要求 □当初予算案 □補正予算案 ■点検
事業名	信州まつもと空港利活用・国際化推進事業費	部局	企画振興部	課・室	松本空港課
		実施期間	S40 ~	E-mail	airport@pref.nagano.lg.jp
総合5か年計画(しあわせ信州創造プラン2.0)					
8つの重点目標	④インバウンド需要を取り込み観光消費額を増加				
総合的に展開する重点政策	3-9 本州中央部広域交流圏の形成				


1 事業の概要

事業の現状・ 目指す姿 (予算編成時) 及び実施内容	【現状】
	○新型コロナウイルス感染症の影響に伴い急減した航空需要の早期回復を図るとともに、更なる増便や利用しやすい時間帯へのダイヤ設定など利便性向上に取り組まなければならない。 ○就航間もない神戸線の運航定着には、比較的利用が少ない神戸方面からの需要確保が必要である。 ○国内旅行回帰の流れを捉えるなど将来を見据えた新たな取組の展開が求められている。
	【目指す姿】
	○信州まつもと空港に関する広報と利用者・旅行会社等への支援に関係機関と連携して取り組み、信州まつもと空港発着の国内路線の拡充や国際プログラムチャーター便の誘致を目指す。 ○空港施設の諸機能が健全に発揮されるよう日常点検等を実施するとともに、施設の修繕や設備の更新、空港周辺の環境整備などを地元地区の理解と協力のもと計画的に行うことで、安全、安心な空港を目指す。
	【実施内容】
	○神戸便の複便化、国際チャーター便の誘致・国際乗継便の利用促進、各種保守点検、施設修繕 等

指標の状況及び目標値 [↑:改善、↓:悪化、→:変化なし、-:数値なし]									
No	成果指標	単位	R1年度	R2年度	推移	R3年度	推移	R3年度目標値	達成状況
1	信州まつもと空港利用者数	千人	157	76	↓	130	↑	160	未達成
2	国内定期便利用率	%	68.9	41.1	↓	46.6	↑	65.0	未達成
3	国際チャーター便就航便数	便	44	0	↓	0	→	10	未達成
4									
5									

区分(単位:千円)		R1年度	R2年度	R3年度
事業コスト	前年度繰越額	34,528	0	0
	当初予算額	436,060	449,030	498,495
	補正予算額	-37,379	-99,070	-72,460
	合計(A)	433,209	349,960	426,035
	うち一般財源	333,853	303,109	371,802
	決算額(B)	426,541	341,516	412,688
職員数(人)		14.0	14.0	14.0

成果指標及び目標値の設定理由	1.航空需要の回復や路線拡充による利用者増に向けて、空港の利用状況を表す国内定期便(季節運航便を含む)及び国内・国際チャーター便の利用者数を目標値に設定 2.定期便維持及び路線拡充を図るため、国内定期便(季節運航便を含む)の利用率を目標値に設定 3.空港の国際化を推進するため、国際チャーター便の就航便数を目標値に設定
達成状況の分析	1.昨年度と比較して国内定期便及び国内チャーターの利用者数は増加したものの、コロナ禍前の航空需要までは回復せず、目標未達成となった。 2.県内及び就航先での新型コロナウイルス感染症の感染拡大による移動制限・自粛の影響により目標未達成となった。 3.新型コロナウイルス感染症の感染拡大による海外渡航制限・入国の制限により国際チャーター便の運航が困難な状況が続いたため、目標未達成となった。

主な取組	<p>○空港利用促進事業</p> <p>【定期便の利用拡大】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・県内、就航先における需要確保のため、広告宣伝やイベントを活用したPRを展開 ・神戸線の認知度向上のため、関西でのPRや旅行会社への支援を強化 ・利用が落ち込む冬期間の需要確保のため、旅行会社の商品造成に助成 ・季節便の利用回復のため、Web等を活用した広告宣伝を実施 <p>【新規路線の開拓】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・沖縄とのチャーター便の運航に向けた旅行会社への働きかけ ・ツアー商品造成のため、旅行会社支援と沖縄発ファミツアーを実施 <p>【空港の国際化】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・航空会社訪問等による国際チャーター便の誘致 ・Web広告による国際乗継便のPR <p>○空港管理運営事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・施設等の保守管理、更新・修繕など空港機能の維持管理を実施 ・航空会社が実施するハイジャック等防止対策事業に対して助成 ・滑走路端安全区域(RESA)等の整備 	
------	---	---

2 今後の事業の方向性

	課題等	今後の方向性
今後、事業をどのようにしていきたいか	<p>1. コロナ禍によるライフスタイルの変化を捉えた利用促進を図るとともに、更なる増便や利用しやすい時間帯へのダイヤ設定など利便性向上に取り組まなければならない。</p> <p>2. 複便化された神戸線及び夏季通期運航となった丘珠線の運航定着のため利用者を確保する必要がある。</p> <p>3. 国内旅行回帰の流れを捉えるなど将来を見据えた新たな取組の展開が求められている。</p> <p>4. 路線拡充や国際化に向けては、空港の適切な維持管理とともに、施設の機能強化が必要である。</p>	<p>1. ターゲットを明確にした広告宣伝や利用者・旅行会社への効果的な支援等により、早期の利用回復を図った上で、更なる利便性向上の方策を航空会社に働きかけていく。</p> <p>2. 関西、札幌地域での路線認知度の向上を図るとともに、県内の利用者を確保し双方向で利用者を取り込む。</p> <p>3. 沖縄とのチャーター便運航など新規路線の開拓に取り組む。</p> <p>4. 安全確保を優先した空港の維持管理に取り組むとともに、必要な施設の機能強化を進めていく。</p>

事業名	信州まつもと空港利活用・国際化推進事業費	部局	企画振興部	課・室	松本空港課
-----	----------------------	----	-------	-----	-------

細事業 No.	細事業名	R1年度 決算	R2年度 決算	R3年度 決算
1	信州まつもと空港活性化事業費	47,701 千円	29,258 千円	43,333 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和3年度 実施内容(実績)	
1	信州まつもと空港利用促進協議会負担金	負担金	・県内市町村、関係団体と連携して空港の利用促進を図るための協議会への負担金【広告宣伝、旅行商品造成に対する助成など空港利用促進事業の実施】	

細事業 No.	細事業名	R1年度 決算	R2年度 決算	R3年度 決算
2	空港管理費	378,840 千円	312,258 千円	369,355 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和3年度 実施内容(実績)	
1	各種保守管理業務委託	委託	・消防警備委託、灯火保守管理委託、除雪業務委託、緑地管理業務委託 等	
2	施設修繕等	直接	・施設修繕、燃料費、光熱水費 等 ・滑走路場周道路維持修繕工事 等	
3	ハイジャック等防止対策事業費補助金	補助金	・航空機の不法奪取等の防止を図るため、航空会社が行う保安検査員の配置等に対して補助 【補助対象者:(株)フジドリームエアラインズ、補助金額:38,698千円】	
4	騒音防止工事機能回復事業補助金	補助金	・空港周辺の環境整備のため、騒音防止機能回復工事に対して補助 【補助件数:3件、補助金額:525千円】	
5	空港機能強化事業	委託	・滑走路端安全区域(RESA)整備に係る測量・調査 等	
6	松本空港定期便運航特別支援事業	補助金	・国内定期便の運航継続を図るため、新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、厳しい経営環境にある航空会社の運航経費に対して補助を行う 【補助対象者:(株)フジドリームエアラインズ、補助金額:33,965千円】	